

## 職場環境等の改善に係る取組

株式会社 SUN 工房 は、職場環境等の改善を下記の取組を行う

- ① 法人や事業所の経営思念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
- ② 職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施
- ③ 働きながら国家資格等の所得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連 専門技術研修の受講支援等
- ④ 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
- ⑤ 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備
- ⑥ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
- ⑦ 有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司当からの積極的な声掛け等に取り組んでいる
- ⑧ 有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偽りの解消に取り組んでいる
- ⑨ 障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮
- ⑩ 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
- ⑪ 事故・トラブル等マニュアル等の作成等の体制の整備
- ⑫ 現場の課題の見える化(課題の抽出・課題の構造化・業務時間調査の実施等)を実施している
- ⑬ 5S 活動(業務管理の一つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの等)に実践による職場環境の整備を行っている
- ⑭ 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている
- ⑮ 業務支援ソフト(記録・情報共有・請求業務転記が不要なもの。)情報端末(タブレット端末・スマートフォン 端末等)導入
- ⑯ 業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉職員が支援に集中できる環境を整備。特に関節業務がある場合は、関節支援業務に従事する者の活用や外注で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。
- ⑰ インフラの整備、人事管理システムや、福利厚生システム等、職場環境に向けた取組の実施
- ⑱ 委員会の設置・各種指針・計画の策定、物品の購入、事務処理の集約、インフラ整備、人事管理、福利厚生の管理、職場環境に向けた取組の実施
- ⑲ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善

- ⑳ 利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ会の提供
- ㉑ 支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供
- ㉒ 職場環境等の要件については、自社ホームページに掲載を行う
- ㉓ キャリアパス規定は別紙に定める通りとする

#### 附則

- 1.この規定は令和8年4月1日から施行する。